



株式会社アークス

株式会社ラルズ

株式会社ラルズ:太陽光発電設備の導入及び 「令和5年度 再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業」参画のお知らせ

アークスグループの(株)ラルズ(本社:北海道札幌市、代表取締役社長:猫宮 一久)は、ラルズ東光生鮮流通センター(北海道石狩市)に太陽光発電設備を導入し、併せて経済産業省による「令和5年度 再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業」(※)に参画いたしますのでお知らせいたします。

※ 正式名称は「令和5年度 蓄電池等分散型エネルギーリソース次世代技術構築実証事業費補助金(再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業)」。再エネアグリゲーター8社および実証協力者5社でコンソーシアムを組み、6種類(太陽光発電、風力発電、水力発電、蓄電池、EV、エコキュート)に及ぶ全国の約100のエネルギーリソースを用いて、発電量予測精度、インバランスの低減や市場取引における収益性などを評価する事業です。

1. 太陽光発電設備の導入について

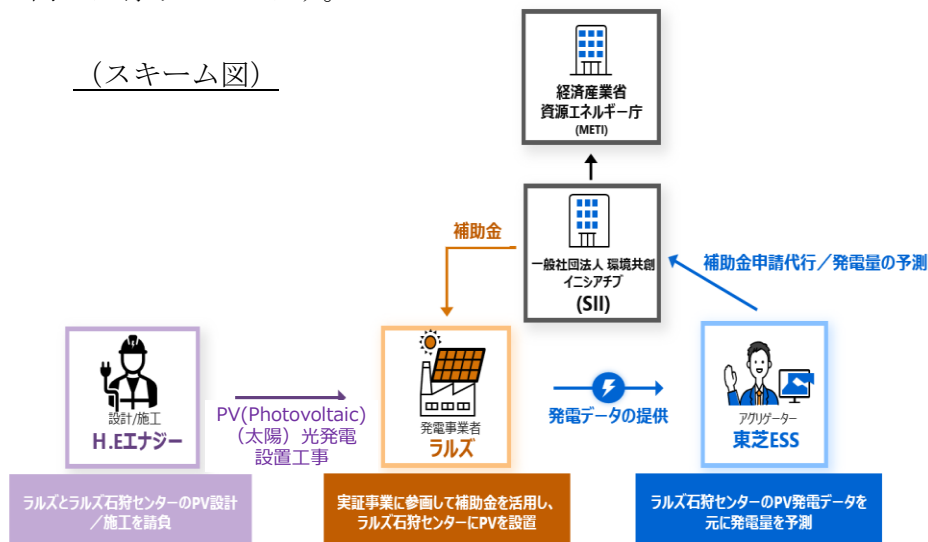
ラルズ東光生鮮流通センターの屋上に(株)H. E. エナジー様が設計・施工する太陽光発電設備(以下、本設備)を導入し、施設内で使用する電力の一部を賄います。再生可能エネルギー由来の環境に優しい電力を利用することで、CO₂排出量及びエネルギーコストを低減いたします。本取り組みは脱炭素社会実現に資する取り組みであり、SDGsのゴールである「7. エネルギーをみんなに。そしてクリーンに」「13. 気候変動に具体的な対策を」の達成に寄与すると判断しております。



2. 「令和5年度 再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業」への参画について

本設備の設置と併せ、(株)ラルズは経済産業省による「令和5年度 再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業」に発電事業者として参画し、アグリゲーターである東芝エネルギーシステムズ(株)様が発電量予測に必要なデータを提供し、積雪の多い北海道における発電量予測精度の向上に寄与いたします。

(スキーム図)



●設備概要

施設名	ラルズ東光生鮮流通センター
所在地	北海道石狩市新港西2丁目705-6
太陽光パネル合計出力	244.16kW
年間自家消費量見込み	224.143kWh/年
CO ₂ 削減量見込み	176 t/年
竣工年月	2023年12月



以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社アークス

経営企画グループ マネジャー 榊原 宏太郎

TEL : 011 (530) 1050 FAX : 011 (530) 1010

店舗開発グループ ゼネラルマネジャー代理 佐藤 まさやす 賢康

TEL : 011 (530) 1030